## 公共イメージ委員会

公共イメージ委員会 委員長 菊池俊介(川越西RC)

P.D.G. 村田貴紀(パスポート RC)

副委員長 須田礼子(本庄 RC)

委員 坂田光司(深谷ノース RC)

委員 宮本信子 (行田さくら RC)

委員 小林勇次郎(川越 RC) 委員 矢嶋博和(深谷 RC)

委員 尾崎孝好(富士見 RC)

**ロータリークラブとは?**はまだまだ広く周知されていないと考えます。そこで以下のように課題と解決方法を実践し、効果的な結果を出すよう活動して参ります。

課題1

ロータリークラブはまだまだ周知されていない。

解決策

ロータリアン自身がロータリーを更に深く知る=会員の「学ぶ」の

啓発

結 果

ロータリークラブとロータリアンへの理解が深まり、<u>ロータリアン</u> の伝える力が強まり、一般に広がる。

課題 2

クラブ単位での SNS での発信がまだ成長過程。

解決策

ブランドイメージの効果的な発信方法の周知。

結 果

マイロータリーのブランドリソースセンターを活用した SNS 発信により、プロジェクトストーリーの理解が一般に広まる。

課題3

クラブの公共イメージ委員会との連携が希薄。

解決策

コミュニケーションツールの効果的な利用により**地区とクラブの 距離を縮める**。

結 果

クラブと密なコミュニケーションにより、課題を吸い上げ<u>希望を</u> 語り合い、解決策を見出し支援する。

高丹ガバナー スローガン 「希望を語ろう」we are rotary together のもと、以下のように活動します。

- ●地区委員会と together→委員会事業の発信、事業の共催
- ●クラブと together→クラブの公共イメージ委員会とコミット、ローターアクトクラブとコミットし事業の発信の支援。
- ●地域の団体と together→クラブと地元団体とのパートナーシップを発信。